

【別表】 栄養特性に関する基準が定められた療法食リスト

食事療法が適応となる 特定の疾病又は健康状態		対象動物		重要な栄養特性
		犬	猫	
慢性腎機能低下		○	○	A. リンとタンパク質を制限、高品質なタンパク質を使用 B. 窒素含有成分の吸収を低減 [少なくとも A または B のいずれかを満たすこと]
下部 尿路 疾患 (尿石症)	ストルバイト結石 (溶解時)	○	○	尿を酸性化する特性、マグネシウムとタンパク質を制限、高品質なタンパク質を使用
			○	尿を酸性化する特性、マグネシウムを制限
	ストルバイト結石 (再発防止時)	○	○	尿を酸性化する特性、マグネシウムを中程度に制限
	尿酸塩結石	○	○	プリン体とタンパク質を制限、高品質なタンパク質を使用
	シュウ酸塩結石	○	○	カルシウムとビタミン D を制限、尿をアルカリ化する特性
	シスチン結石	○	○	タンパク質を制限、含硫アミノ酸を中程度に制限、尿をアルカリ化する特性
食物アレルギー又は 食物不耐症		○	○	A. アレルギー又は食物不耐症の原因として認識されにくい厳選した原材料を使用(加水分解タンパク質、新奇タンパク質、精製したアミノ酸類、等) B. アレルギー又は食物不耐症の原因となる特定の原材料の不使用および製造管理による混入防止 [少なくとも A または B のいずれかを満たすこと]
消化器 疾患	急性腸吸収障害	○	○	電解質を増強、高消化性の原材料を使用
	繊維反応性	○	○	食物繊維を増強
	消化不良	○	○	高消化性の原材料を使用、脂肪を制限
慢性心機能低下		○	○	ナトリウムを制限
糖尿病		○	○	急速にグルコースを遊離する炭水化物を制限
慢性肝機能低下		○		高品質なタンパク質を使用、タンパク質を中程度に制限、必須脂肪酸を増強、高消化性の炭水化物を増強、銅を制限
			○	高品質なタンパク質を使用、タンパク質を中程度に制限、必須脂肪酸を増強、銅を制限
高脂血症		○	○	脂肪を制限、必須脂肪酸を増強
甲状腺機能亢進症			○	ヨウ素を制限
肥満		○	○	低エネルギー密度
栄養回復		○	○	高エネルギー密度、高濃度の必須栄養成分を含有、高消化性の原材料を使用
皮膚疾患		○	○	必須脂肪酸を増強
関節疾患		○		オメガ3脂肪酸と EPA を増強、適量のビタミン E を含有
			○	オメガ3脂肪酸、DHA、メチオニン、マンガンを増強、適量のビタミン E を含有
口腔疾患		○	○	噛むことで歯の表面に付着した歯垢を擦り取る食物繊維の層状構造を有する粒特性、カルシウムを制限